

平成 29 年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書  
「現場技術・管理部門」

受 験 地		地区協会 理事長印	※	受 験 番 号	※ 現場技術・管理部門
<p>私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第 6 条に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。</p> <p style="text-align: center;">平成 29 年      月      日</p> <p style="text-align: right;">氏名 _____ (印)</p> <p style="text-align: center;">一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿</p>					
ふりがな 1. 氏 名		男 女	年 令	試験日で 才	昭和 平成 年 月 日生
2. 現住所 および 電話番号	(〒      -      )      都道 府県 _____ _____ TEL (      )      -      _____				
3. 所属機関 (現在所属している会社について記入して下さい)					
名称	※直接に雇用契約を結ぶ会社について記入して下さい (いわゆる親会社の記入は不可)			登録 番号	(地質調査業者登録をしている場合) 質      -
住所	(〒      -      )			電話	(      )      -
4. 学 歴					
最終 学 歴	学校名 学 部 学科名等				卒業年月 昭和・平成 年 月 卒
※最終学歴が大学院、または、学校教育法における学校 (中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校) 以外の場合、最終学歴の一つ前の学歴も記入して下さい。 学校名 学 部 学科名等					卒業年月 昭和・平成 年 月 卒
5. 受験資格	該当する受験資格の番号を○でかこんでください ※受験資格の詳細は受験手引きを参照 1. 大学等の指定学科を卒業し、実務経歴 3 年以上 (卒業証明書の添付要) 2. 大学等の指定学科以外の理工系学科を卒業し、実務経歴 5 年以上 (卒業証明書の添付要) 3. 実務経歴 8 年以上				
6. 受験料振込	振込手続日      月      日 振込依頼人名      _____ (受験者名と異なる場合、記入して下さい) 複数名分まとめて振込んだ場合は、該当する受験者名を次に記入して下さい。 (受験者名 :      _____ )				

- ・受験の手引き (3 頁～) をよく確認の上、記入して下さい (※印欄は記入しないこと)。
- ・年号はすべて和暦で記入して下さい
- ・受験願書類はクリップで留めた上、提出して下さい。





10. 実務経験年数	満 年 カ月	※	満 年 カ月
11. 主として従事した業務 (○で囲んで下さい)	現場管理、技術管理、調査・計測・試験、同結果の評価・考察、柱状図及び断面図の作成、報告書の作成、報告書の照査 その他 ( )		
12. 地質調査技士登録番号	第 号	(当初登録年月日	年 月 日)

本願書の勤務経歴、実務経歴等については事実と相違ないことを証明します。

[承認機関] 住 所  
電 話  
名 称  
代表者氏名 ⑩

[承認機関] 住 所  
電 話  
名 称  
代表者氏名 ⑩

[承認機関] 住 所  
電 話  
名 称  
代表者氏名 ⑩

平成 29 年度 地質調査技士資格検定試験

「現場技術・管理部門」

受験写真票

受験番号	※	受験地	
ふりがな 氏名	.....		男・女
生年月日	年 月 日生	試験日で	才

写真貼付
撮影日 H29年 月 日


※確認覧

〔受験願書記載例〕

平成29年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書

注：受験地は、願書受理後、変更できません。慎重に選択して下さい。

「現場技術・管理部門」

受験地	東京	地区協会 理事長印	※	受験 番号	※ 現場技術・管理部門
私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第6条に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。 平成29年 5月 1日 氏名 <u>細田明宏</u>  一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿					
1.氏名	ふりがな ほそた あきひろ 細田 明宏	男 女	年令 35才	試験日で 昭和 平成	57年 5月 11日生
2.現住所 および 電話番号	(〒111-1111) 東京都 十二区 公明町 1-2-3 シュウギハウス 101号 TEL (03) 1234 - 5678				
3.所属機関 (現在所属している会社について記入して下さい)					
名称	国土交通コンサルタント株式会社 ※直接に雇用契約を結ぶ会社について記入して下さい (いわゆる親会社の記入は不可)			登録 番号	(地質調査業者登録をしている場合) 質 20-1234
住所	(〒100-0000) 東京都千代田区霞が関 1-100			電話	(03) 4321 - 1234
4.学歴					
最終 学歴	学校名 学部 学科名等	小京都大学 大学院 工学研究科			卒業年月 昭和 平成 19年 3月 卒
※最終学歴が大学院、職業訓練校、又は専門学校等となる場合、最終学歴の一つ前の学歴も記入して下さい					卒業年月 昭和 平成 17年 3月 卒
5.受験資格	該当する受験資格の番号を○でかこんでください ※受験資格の詳細は受験手引きを参照 1. 大学等の指定学科を卒業し、実務経歴3年以上 (卒業証明書の添付要) 2. 大学等の指定学科以外の理工系学科を卒業し、実務経歴5年以上 (卒業証明書の添付要) 3. 実務経歴8年以上				
6.受験料振込	振込手続日 4月 27日 振込依頼人名 国土交通コンサルタント(株) 複数名分をまとめて振込んだ場合、該当する受験者名を次に記入して下さい。 (受験者名: 門建一郎、管理吾郎、花咲木郎 3名)				

- ・受験の手引き(3頁～)をよく確認の上、記入して下さい (※印欄は記入しないこと)。
- ・年号はすべて和暦で記入して下さい
- ・受験願書類はクリップで留めた上、提出して下さい。

7. 勤務経歴			
期 間	勤務先名 (部課名まで記入して下さい)		業 務 の 内 容
19年 4月 1日から 24年 8月 31日まで	内神田ポーリング株式会社 工務部		現場調査・管理
24年 9月 15日から 年 月 日まで	国土交通コンサルタント株式会社 技術部		現場管理・技術管理他
年 月 日から 年 月 日まで			
年 月 日から 年 月 日まで			
年 月 日から 年 月 日まで			
8. 講習会 (研修) 受講調べ			
受 講 期 間	受 講 場 所		修了書番号
28年 6月 10日から 2日間	検定試験事前講習会 エレキホール宮城		101番
29年 6月 11日から 2日間	検定試験事前講習会 霞会館		受講予定
年 月 日から 日間			
年 月 日から 日間			
年 月 日から 日間			
注：受講調べに記入する講習会は、受験の手引きに記載する対象講習会のみです。			
9. 実務経歴			
調査期間	○囲み	発注者(上段)及び調査名(下段)	所属機関名(会社名)
19年 5月 から 40日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	神奈川県 横浜港地盤沈下観測調査	内神田ポーリング(株)
20年 2月 から 30日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	住宅土地開発公社 宅地造成整備事業地質調査	同上
21年 6月 から 20日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	群馬県農林開発事務所 ふるさと林道整備事業峰線法面調査設計	同上
22年 5月 から 40日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	日本高速道路公団 静岡工事事務所 磐田工区地質調査(その1)	同上
22年 11月 から 30日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	栃木県教育委員会 宝積寺高等学校新築	同上
23年 5月 から 50日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	さいたま市 市道123号線地質	
23年 8月 から 30日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	千葉県警察本部 浦安町警察署敷地	
注：実務経歴 記入のポイント			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい年次を中心に4～5件/年程度を目安に記入。</li> <li>・なお、実務経験年数が長く、願書に書ききれない場合、新しい年次の経歴は2～4件/年程度とするなどし、古い年次の経歴は最低1件/年を記入する。</li> </ul> <p>※新しい年次の経歴の記入が少ない場合、申告の実務経歴年数を減じた上で受験資格を満たすかを判断します。</p>			

23年 9月 から 60日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	鹿島港工事事務所	内神田ボーリング(株)
		鹿島港高潮対策工事地質調査	
24年 6月 から 50日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	大都市基盤整備公団	同上
		横浜港新港地区地盤調査	
24年 9月 から 90日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	重油エンジニアリング(株)	国土交通コンサルタント(株)
		備蓄タンク沈下測定業務	
24年 12月 から 50日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	国土交通省玉川工事事務所	同上
		玉川浄水場地区高規格堤防土質調査	
25年 4月 から 20日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	JR島海	同上
		南アルプス弾丸特急路線残土処分場環境保全対策調査	
25年 8月 から 50日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	東川総合開発工事事務所	同上
		森山ダムサイト地質調査	
25年 10月 から 100日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	新潟県建設交通部	注：件名が工事名や設計名の場合、実施した地質調査業務の内容を、以下の記入例を参考に書き加えてください。
		環状線本村地区水文調査	
26年 5月 から 60日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	東北地方整備局	同上
		鶴亀山トンネル第4工区工事（切羽前方探査を実施した）	
26年 9月 から 110日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	北東北電力株式会社	同上
		片町水力発電所3号機増設工事（ボーリング調査、沈下解析など実施）	
27年 1月 から 50日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	東京都	同上
		明治平野断層帯調査	
27年 5月 から 40日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	山形森林管理局	同上
		サララット地区地すべり調査設計	
27年 8月 から 30日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	東日本鉄道建設公団	同上
		甲州新線246km付近地質調査	
27年 10月 から 70日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	横浜市湾岸局	同上
		本牧ふ頭G埠頭動態観測調査	
28年 1月 から 50日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	福島県開発局	同上
		福島盆地地下構造調査	
28年 4月 から 80日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	関東地方整備局 谷川事務所	同上
		湯検菅川スーパー堤防調査設計業務	
28年 7月 から 90日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	群馬県建設部	同上
		富岡キルト工場アクセス道路地質調査	
28年 10月 から 50日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	全国電信電話施設株式会社	同上
		8号幹線鉄塔地質調査（その3）	
29年 3月 から 20日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	国土交通省上高地事務所	同上
		屏風岩岩壁崩落点検調査	



注：実務経験年数は、土質試験室やサウンディングの実務経験期間は除いて記入します。その他、受験手引き（5頁⑬）を参照ください。

10. 実務経験年数	満 <b>10</b> 年 <b>1</b> ヵ月	※ 満 年 ヵ月
主として従事 11. した業務 (○で囲んで下さい)	<p><b>現場管理</b>、<b>技術管理</b>、<b>調査・計測・試験</b> 同結果の評価・考察、柱状図及び断面図の作成、報告書の作成、報告書の照査</p> <p>その他（</p>	
地質調査技士 12. 登録番号	<p>注：地質調査技士の資格を保有されている方（今回受験する以外の部門を保有の方）は、登録番号を記入してください。</p> <p>第 <b>10001</b> 号 (当初登録年月日 <b>平成 26</b> 年 <b>10</b> 月 <b>1</b> 日)</p>	

本願書の勤務経歴、実務経歴等については事実と相違ないことを証明します。

[承認機関] 住 所 東京都千代田区内神田 1-10-100  
電 話 03-9876-5432  
名 称 内神田ボーリング株式会社  
代表者氏名 社 長 神 田 明 人



[承認機関] 住 所 東京都千代田区霞が関 1-1-100  
電 話 03-1234-5678  
名 称 国土交通コンサルタント株式会社  
代表者氏名 代表取締役 安 倍 晋 一



[承認機関] 住 所  
電 話  
名 称  
代表者氏名



次に該当する方は、受験手引き（6頁⑭）を確認の上、証明印を取りつけて下さい。

- ・ 受験者本人が組織等の代表の場合
- ・ 転職等により複数の機関に所属されていた方の場合

平成 29 年度 地質調査技士資格検定試験

「現場技術・管理部門」

受験写真票

受験番号	※	受験地	東京
ふりがな 氏名	ほそた あきひろ 細田 明宏		男・女
生年月日	昭和57年 5 月 11日生		試験日で 35 才

